

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公表番号】 特表 2004-525444(P2004-525444A)
【公表日】 平成 16 年 8 月 19 日 (2004.8.19)
【年通号数】 公開・登録公報 2004-032
【出願番号】 特願 2002-558100(P2002-558100)
【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 12/14

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 3 7 A

G 0 6 F 12/14 3 1 0 K

【手続補正書】

【提出日】 平成 15 年 7 月 17 日 (2003.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データベースディレクトリ内のユーザ情報を管理する方法であって、

前記情報に割り当てられた属性値に基づいて前記ユーザ情報を構成する工程と、

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに、構成されたユーザ情報を特定する工程と、

前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループに関係する前記ユーザ情報を管理する工程を備える方法。

【請求項 2】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに特定する前記工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として前記属性値を利用することを備える、請求項 1 の方法。

【請求項 3】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに特定する前記工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として可能な属性値の組み合わせを利用することを備える、請求項 1 の方法。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループに特定する前記工程は、問合せルールを構築して、データベースディレクトリについて問合せることを備え、前記問合せルールは、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループ内のユーザを規定するものである、請求項 1 の方法。

【請求項 5】

前記ユーザ情報を管理する工程は、前記情報が、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループ内のメンバーであるかどうかをリアルタイムで動的に確認することを備える、請求項 1 の方法。

【請求項 6】

ユーザコミュニティに関連するユーザ情報を管理する方法であって、

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する工程と、

少なくとも 1 つの任意のユーザグループから管理領域を形成する工程と、

前記管理領域を管理するために管理特権を与える工程を備える方法。

【請求項 7】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用する、請求項 6 の方法。

【請求項 8】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用する、請求項 6 の方法。

【請求項 9】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、問合せルールを構築して、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループ内のユーザを特定することを備える、請求項 6 の方法。

【請求項 10】

前記問合せルールを満足させるユーザデータは、動的に、前記管理領域内で管理されたユーザとなる。請求項 9 の方法。

【請求項 11】

前記管理領域から管理サブドメインを形成する工程をさらに備える、請求項 6 の方法。

【請求項 12】

前記管理サブドメインを形成する前記工程は、少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定する工程をさらに備える、請求項 11 の方法。

【請求項 13】

前記管理サブドメインを管理するための管理特権を与える工程をさらに備える、請求項 11 の方法。

【請求項 14】

前記管理サブドメインに対して与えられた管理特権を委託する工程をさらに備える、請求項 13 の方法。

【請求項 15】

前記管理領域に対して与えられた管理特権を委託する工程をさらに備える、請求項 6 の方法。

【請求項 16】

ユーザコミュニティの委託管理を提供する方法であって、

少なくとも 1 つの任意のユーザグループにユーザコミュニティを特定する工程と、

前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループから管理領域を形成する工程と、

管理者に前記管理領域に対する管理特権を与える工程と、

前記管理者から、与えられた前記管理領域の管理特権をその他の管理者に委託する工程を備える方法。

【請求項 17】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を利用する工程を備える、請求項 16 の方法。

【請求項 18】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを利用する工程を備える、。請求項 17 の方法。

【請求項 19】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループ内のユーザを規定する問合せルールを構築

する工程を備える、請求項 16 の方法。

【請求項 20】

前記管理領域に対して与えられた管理特権をさらに別の管理者に委託する工程をさらに備える、請求項 16 の方法。

【請求項 21】

前記委託された管理特権に基づいて前記管理領域に関連する情報を管理する工程をさらに備え、前記情報を管理する工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループ内のメンバーであるかどうかを動的にリアルタイムで判定することを備える、請求項 16 の方法。

【請求項 22】

クライアントシステムを備えるユーザコミュニティの委託管理を提供する方法であって、
少なくとも 1 つの任意のユーザグループにユーザコミュニティを特定する工程と、
前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループから管理領域を形成する工程と、
前記管理領域に対する管理特権を管理者に与える工程と、
前記管理領域から管理サブドメインを形成する工程と、
前記管理者から、前記管理サブドメインに対して与えられた管理特権をその他の管理者に委託する工程を備える方法。

【請求項 23】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用する工程を備える、請求項 22 の方法。

【請求項 24】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用する工程を備える、請求項 22 の方法。

【請求項 25】

管理者がユーザコミュニティ管理を制御することを可能にする方法であって、
ユーザコミュニティに関連するユーザ情報を管理者に提供する工程と、
少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定するように前記管理者を促す工程と、
前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループから管理領域を形成するように前記管理者を促す工程と、
前記管理領域に対する管理特権を規定するように前記管理者を促す工程と、
前記管理者によって規定された管理領域と管理特権を利用して、前記ユーザコミュニティ管理を制御する工程を備える方法。

【請求項 26】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するように前記管理者を促す前記工程は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用するように前記管理者を促す工程を備える、請求項 25 の方法。

【請求項 27】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するように前記管理者を促す前記工程は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用するように前記管理者を促す工程を備える、請求項 25 の方法。

【請求項 28】

少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するように前記管理者を促す前記工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するための問合せルールを構築するように前記管理者を促す工程を備える。請求項 25 の方法。

【請求項 29】

前記問合せルールを満足するユーザデータは、動的に、前記少なくとも 1 つのユーザグループ内で管理されたユーザとなる、請求項 1, 19, 28 のいずれかに記載の方法。

【請求項 30】

前記管理領域から管理サブドメインを形成するように前記管理者を促す工程をさらに備える、請求項 25 の方法。

【請求項 31】

前記管理サブドメインを管理するための管理特権をその他の管理者に与えるように前記管理者を促す工程をさらに備える、請求項 30 の方法。

【請求項 32】

与えられた管理特権を委託するように前記サブドメインの前記管理者を促す工程をさらに備える、請求項 31 の方法。

【請求項 33】

ユーザコミュニティに関連するユーザ情報を管理するユーザコミュニティ管理ツールであって、

少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定するユーザグループ特定コンポーネントと、

前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループから管理領域を形成するドメイン形成コンポーネントと、

前記管理領域に対する管理特権を与える管理特権コンポーネントと、

与えられた管理特権に基づいて前記管理領域に関連する情報を管理する情報経営コンポーネントを備えるツール。

【請求項 34】

前記ドメイン形成コンポーネントは、前記管理領域から管理サブドメインを形成する、請求項 33 のツール。

【請求項 35】

前記管理特権コンポーネントは、前記管理サブドメインに対する前記管理特権を与える、請求項 34 のツール。

【請求項 36】

前記管理特権コンポーネントは、前記管理領域に対して与えられた管理特権を委託する、請求項 33 のツール。

【請求項 37】

前記ユーザグループ特定コンポーネントは、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するための評価基準として利用する、請求項 33 のツール。

【請求項 38】

前記ユーザグループ特定コンポーネントは、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するための評価基準として利用する、請求項 33 のツール。

【請求項 39】

前記ユーザグループ特定コンポーネントは、問合せルールから前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定する、請求項 33 のツール。

【請求項 40】

前記情報経営コンポーネントは、前記情報が前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループのメンバーであるかどうかを動的にリアルタイムで確認する、請求項 33 のツール。

【請求項 41】

ユーザコミュニティに関連するユーザ情報を管理するシステムであって、

複数のユーザ情報を含むデータベースディレクトリと、

前記データベースディレクトリ内の前記複数のユーザ情報を管理するユーザコミュニティ管理ツールであって、少なくとも 1 つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティ

ィを特定するユーザグループ特定コンポーネントと、前記少なくとも1つの任意のユーザグループから管理領域を形成するドメイン形成コンポーネントと、前記管理領域に対する管理特権を与える管理特権コンポーネントと、与えられた管理特権に基づいて前記管理領域に関連する情報を管理する情報経営コンポーネントを備える、当該ユーザコミュニティ管理ツールと、

前記ユーザコミュニティ管理ツールと前記データベースディレクトリを提供するように構成された第1の計算部を備えるシステム。

【請求項42】

ネットワークを介して前記第1の計算部から提供される前記ユーザコミュニティ管理ツールを実行するように構成される第2の計算部をさらに備える、請求項41のシステム。

【請求項43】

前記ユーザグループ特定コンポーネントは、前記ユーザコミュニティ内の各前記ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定するための評価基準として利用する、請求項41のシステム。

【請求項44】

前記ユーザグループ特定コンポーネントは、前記ユーザコミュニティ内の各前記ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定するための評価基準として利用する、請求項41のシステム。

【請求項45】

前記ユーザグループ特定コンポーネントは、前記データベースディレクトリについて問い合わせる問合せルールから前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定する、請求項41のシステム。

【請求項46】

前記問合せルールを特定するユーザデータは、動的に、前記少なくとも1つの任意のユーザグループ内で管理されるものになる、請求項45のシステム。

【請求項47】

ユーザコミュニティの委託管理を提供するユーザコミュニティ管理ツールであって、
少なくとも1つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する手段と、
前記少なくとも1つの任意のユーザグループから管理領域を構成する手段と、
管理者に前記管理領域に対する管理特権を与える手段と、
前記管理領域に対して与えられた管理特権を前記管理者からその他の管理者に委託する手段を備えるツール。

【請求項48】

前記特定する手段は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定するための評価基準として利用する、請求項47のツール。

【請求項49】

前記特定する手段は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定するための評価基準として利用する、請求項47のツール。

【請求項50】

前記特定する手段は、問合せルールから前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定する、請求項47のツール。

【請求項51】

前記問合せルールを満足するユーザデータは、動的に、前記少なくとも1つの任意のユーザグループ内で管理されるものになる、請求項39または50のツール。

【請求項52】

ユーザコミュニティの委託管理を提供するようにコンピュータシステムに命令するコンピュータインストラクションを記憶するコンピュータ読取可能媒体であって、
前記コンピュータインストラクションは、

少なくとも1つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する工程と、
前記少なくとも1つの任意のユーザグループから管理領域を形成する工程と、
管理者に前記管理領域に対する管理特権を与える工程と、
前記管理領域に対して与えられた管理特権を前記管理者からその他の管理者に委託する
工程を備える、コンピュータ読取可能媒体。

【請求項53】

少なくとも1つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、
前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも1つの任意
のユーザグループを形成するための評価基準として利用するためのインストラクションを
備える、請求項52のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項54】

少なくとも1つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、
前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも1
つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用するためのインストラク
ションを備える、請求項52のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項55】

少なくとも1つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定する前記工程は、
前記少なくとも1つの任意のユーザグループ内のユーザを規定するための問合せルール
を構築するためのインストラクションを備える、請求項52のコンピュータ読取可能媒体
。

【請求項56】

前記委託された管理特権に基づいて前記管理領域に関連する情報を管理するためのインス
トラクションをさらに備える、請求項52のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項57】

前記管理領域に対して与えられた管理特権をさらに別の管理者に委託する工程をさらに備
える、請求項52のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項58】

管理者がユーザコミュニティ管理の制御を行うことを可能にするコンピュータシステムに
命令するコンピュータインストラクションを記憶するコンピュータ読取可能媒体であっ
て、

前記コンピュータインストラクションは、

前記ユーザコミュニティに関連するユーザ情報を前記管理者に提供する工程と、

少なくとも1つの任意のユーザグループに前記ユーザコミュニティを特定するように前
記管理者を促す工程と、

前記少なくとも1つの任意のユーザグループから管理領域を形成するように前記管理者
を促す工程と、

前記管理領域に対する管理特権を規定するように前記管理者を促す工程と、

前記管理者によって規定される前記管理領域と管理特権を利用して、前記ユーザコミュ
ニティの管理を制御する工程を備える、コンピュータ読取可能媒体。

【請求項59】

前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定するように前記管理者を促す前記工程
は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値を、前記少なくとも1つの任
意のユーザグループを形成するための評価基準として利用するように前記管理者を促すイ
ンストラクションを備える、請求項58のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項60】

前記少なくとも1つの任意のユーザグループを特定するように前記管理者を促す前記工程
は、前記ユーザコミュニティ内の各ユーザに関連する属性値の組合せを、前記少なくとも
1つの任意のユーザグループを形成するための評価基準として利用するように前記管理者
を促すインストラクションを備える、請求項58のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項61】

前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するように前記管理者を促す前記工程は、前記少なくとも 1 つの任意のユーザグループを特定するための問合せルールを構築するように前記管理者を促すインストラクションを備える、請求項 58 のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項 62】

前記問合せルールを満足するユーザデータは、動的に、前記少なくとも 1 つのユーザグループ内で管理されたユーザになる、請求項 55 または 61 のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項 63】

前記管理領域から管理サブドメインを形成するように前記管理者を促すインストラクションをさらに備える、請求項 58 のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項 64】

前記管理サブドメインを管理するための管理特権をその他の管理者に委託するように前記管理者を促すインストラクションをさらに備える、請求項 63 のコンピュータ読取可能媒体。

【請求項 65】

与えられた管理特権を委託するように前記サブドメインの管理者を促すインストラクションをさらに備える、請求項 64 のコンピュータ読取可能媒体。